

海老名市立今泉中学校 学校運営協議会 議事録
(令和8年度 第1回)

- 1 日時 令和8年6月8日(月)10:00～12:00
- 2 場所 海老名市立今泉中学校 図書室
- 3 出席委員 金田ゆかり委員長、岩崎恵副委員長、栗山明郎委員、樋口るり子委員、
山田圭委員、櫻井大輔委員、久保谷由美子委員、
中川木挙委員、小島洋平委員

4 会議の内容

(1) 学校長挨拶

学校長より令和8年度教育計画(学校目標)
令和8年度学校要覧

(2) 委嘱状交付

委員へ委嘱状の交付

(3) 委員長、副委員長の選出

委員長に、金田委員を選出
副委員長に、岩崎委員を選出

(4) 学校の現状

校長: 今後、全校生徒数の増加が見込まれることから、校舎の増築をはじめ、学校行事の実施方法や内容の見直しが課題となっている。その中でも、職場体験学習については、受入先の確保や実施方法を含め、今後の在り方を検討する必要がある。

教頭: 特色ある学校づくり実践事業の計画及び予算について報告を行った。これに対し、より効果的な事業実施のため、予算の追加配分を検討する余地があるのではないかと意見が示された。

(5) 学校行事

校長: 1・3学年とも校外学習を終え、それぞれ成長した姿が見られた。

また、令和9年度より、本校の修学旅行の行き先を変更し、これまでの京都方面から沖縄方面へと変更することとした。なお、令和8年度までは従来どおり京都方面への実施とし、令和9年度以降は沖縄方面において2泊3日の日程で実施する予定である。それにあたって本年度の2学年は、2月に羽田空港への集合練習としての校外学

習が組まれている。

本年度の総合的な学習の時間では内容を見直し、従来の職場体験学習は実施せず、生徒による地域の企業や職業等の調査・探究活動を中心とした学習に変更した。

学習のテーマを「人を笑顔にすること」とし、各学年で働くことの意義や社会との関わりについて考える取組を進めている。

本取組は試行段階であり、今後改善を図りながら実施するとともに、必要に応じて関係機関への協力依頼も行う予定である。

(6)意見交換

櫻井委員：職場体験学習の実施については、学校ごとに実施の可否を判断できるのか。また、学校裁量が認められる場合、学期や学級単位での柔軟な運用が可能であるのか。

栗山委員：職場体験による就業経験は、将来社会に出た際の円滑な適応や職業意識の醸成につながることを期待される。

金田委員長：新たな職業体験学習の手法として、市内企業等を誘致し、多様な職業体験ブースを設置するイベント形式の実施について検討できないか。従来の職場体験学習を補完する取組として、より多くの業種・職種に触れる機会の創出が期待される。

岩崎副委員長：職場体験学習の在り方として、一律の実施形態にとらわれず、生徒が自身の興味・関心に応じて体験内容を選択できる仕組みの構築について検討してはどうか。

樋口委員：中学生が地域との関わりを深めるための効果的な手法や機会の創出について、検討する必要がある。

山田委員：中学生の地域との関わりを深める取組として、今フェス(今泉小学校行事)へのボランティア派遣を実施できないか。地域行事への参画を通じて、地域貢献意識の醸成や世代間交流の促進が期待される。

(7)その他

次回の、学校運営協議会は、令和8年11月5日(木)10:00から開催予定。